

三菱日立パワーシステムズ特集 の発刊に際して

三菱日立パワーシステムズ株式会社 西澤 隆人
取締役社長 Takato Nishizawa



三菱日立パワーシステムズ(以下、MHPS)特集の発刊に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

MHPS は、2014年2月1日に三菱重工業株式会社と株式会社日立製作所が両社の火力発電システム事業を統合し、誕生した会社です。

近年は新興国の経済成長に伴い電力需要が益々旺盛になり、エネルギー市場がグローバルに拡大して行く中、世界的な有力企業による再編、競争が激化しています。また一方で、地球環境意識も非常に高まっており、エネルギーと環境という二つの課題を同時に解決することがこれまで以上に強く求められています。

このような事業環境の下、当社は「優れた技術・製品で社会に貢献する」という企業理念の下、三菱、日立のお互いの強みを最大限に発揮した「高い品質と信頼性を備えた製品を生み出す技術力」、「世界のあらゆる地域でプロジェクトを纏め上げるエンジニアリング総合力」、「きめ細かな営業・サービス力」により、電力の安定供給と環境問題の解決という御客様と社会のニーズに迅速かつ確実にお応えしています。当社は世界的競争に打ち勝ち、火力発電システム・環境技術分野における世界一のリーディングカンパニーを目指しています。

そこで、本特集号では、当社の火力発電システム・環境事業の理解を深めて頂くことを目的として、火力プラントの効率向上、高効率ガスタービン、最新鋭蒸気タービン、高効率石炭火力、大容量発電機、最新鋭環境プラント、次世代大型燃料電池 SOFC 等について、幅広い製品技術を取り上げ、紹介しています。

当社は、火力発電・環境技術で地球の未来を明るくすべく、たゆまぬ技術開発を推し進めて参ります。引き続き私共の活動に対し、御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げます。